

# 中村三奈子さんをさがす会 会報



平成16年7月23日発行 第5号  
中村三奈子さんをさがす会  
代表 金井 英雄  
090 - 4279 - 4724  
[www2.nct9.ne.jp/murasaki-tuyukus/](http://www2.nct9.ne.jp/murasaki-tuyukus/)



## 韓国へ出向いた活動の展開を !!

「三奈子さんは韓国にいる」・・これまでの活動を展開する中で、次第にその思いが強まってきています。

マスコミの報道をはじめ、チラシ配り、集会などを受けて寄せられたいくつかの情報、三奈子さんの同級生への電話や手紙による情報提供依頼の活動、韓国総領事館訪問によって得られた情報、警察への再捜査依頼・・等々、これまでの活動、ならびにそれによって得られた情報の数々を分析、検討するにつれ、幹事会では、上記のように、韓国へ出向いてさがす活動を展開することが今求められるのではないかとの見解に到達しています。

私たちのしていることが三奈子さんの目にふれること、あるいは他者の目に触れ、三奈子さんに伝わることを期待して、韓国で搜す活動を展開しよう！！

直近の幹事会において上記のように意思の統一を図り、それに向けて準備に入っています。

韓国とのつながりでは、次のような条件がうまれてきています。

6月20日、川崎小学校において、『学校の森国際フォーラム』という催しがありました。そこへ参加された韓国の金 明子氏とお会いし、詳しく話を聞いていただくことができました。本当にすばらしい方で、何にも優先させてさがす活動をやらなければいけないと言ってください。帰国後、すぐに韓国における、人を捜すサイトに三奈子さんのHPをリンクしてくださいました。また、今後韓国でどのようにさがしていくらよいか、その方法についてたくさんのアドバイスをくださいました。これから、わたしたちが韓国で活動をする際、どんなにか大きな励ましとなることでしょう。私たちは、この方との出会いに本当に感謝し、大切にしてこれから活動を強めたいと考えます。まだ、詳細はきまっていますが、概略としては、次のように考えています。

いつころ 年内を目標に

どんな風に 韓国のマスコミに大きく取り上げてもらえるように、可能な限り大勢で出かけ、チラシ配りとか、考えられる活動をする。(今はまだ、何をしたらいいのか、何ができるのか模索をしているところです。)

そのために 韓国の協力してくださるの方と連絡をとって、韓国での有効な活動を探り、計画を作ることが当面の課題であると位置付けています。

そこでお願い こんな風にしたら・・・、こんなこともできるのではないか・・・、もしかしたら力になってもらえるかも知れない韓国のこんな人を知っているから紹介しますよ・・・、韓国のことよく知っているこんな人がいるよ・・・、など皆さんの知恵と力を貸していただきたいのです。

特定失踪者問題調査会によって『拉致の疑いが完全には排除できない失踪者』として公表されて、まもなく1年になろうとしています。

この1年で運動は飛躍的に発展しました。皆さんのお力添えによるものと心から感謝しています。運動は次の段階に入ろうとしています。これから、三奈子さんに会う日まで、かわらないご支援をお寄せください。

幹事会、事務局も、必ず会えると信じて、運動の先頭にたっていきます。みんなの思いは絶対に三奈子さんに通じます。どうぞ、よろしくお願ひします。

感謝 !! こんな善意の方がいらっしゃいます

長岡高校の卒業生で現在大学生の方。・・三奈子さんのことを知って何ができるか考えました。自分が今いる場所で、さがす会の地域版のような形で会をたちあげ、できることをして行きたい・・・という連絡をくださいました。

そこで活動から、どんな情報が飛び込んでくるか・・・。ありがとうございます。